

北海道新聞

遺品整理士に認定

道内の遺品整理業者らが昨秋に創設した業界初の資格「遺品整理士」に、苫小牧市の会社経営、片岡圭介さん(32)が、胆振、日高地方で初めて認定された。遺品整理業にはこれまで特別な資格はなく、ノウハウも多いといひ、片岡さんは「資格制度が定着し、遺族に安心して仕事を任せてもらえるようになれば」

もあり、業界全体の信用低下を懸念して

設立を知り「遺族が安心して依頼できる目安になる」と、今年1月から通信講座を開始。

から通信講座を開始。
3冊の教科書などを学
び、2月上旬に合格し
た。

同協会によると、通信講座の受講生は道内

外から千人超に上り、
13日現在、合格者は71
人でこのうち道内は7



片岡さんは「遺品整理」

理は遺族の気持ちに配慮して行う繊細は仕事。今後は現場の中心者にも資格を取得させ、業界の健全化に役立っていきたい」と話

5450.

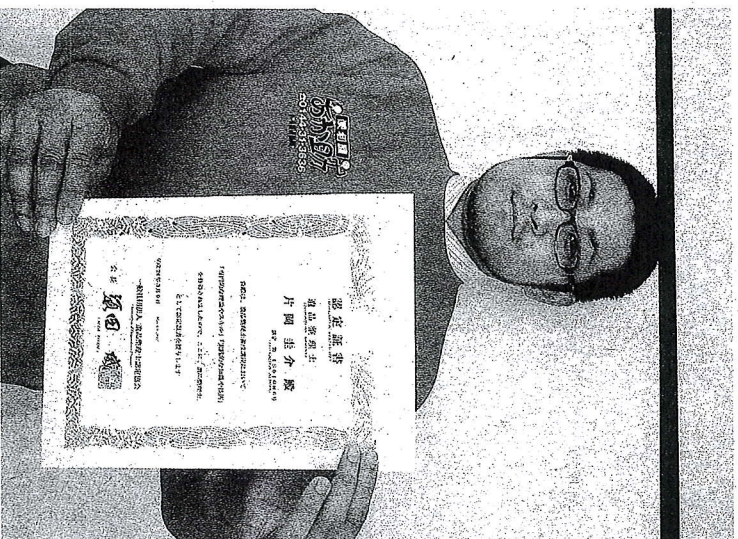
[illegible]

同資格は、千歳や札幌などの業者も社が昨年9月に設立した遺品整理士認定協会(千歳)が創設した。高齢化や核家族化に伴い需要が増える遺品整理の業界で、健全化が目的。通信えた。しかし、法外な金額を請求したり、遺品を不法投棄する業者として一定水準に達すれば認定される。

片岡さんは6年前に、買い物や掃除など幅広い仕事を請け負う「便利屋あか助」(東開町)を開業。遺品整理の依頼は増加傾向で、昨年は約20件を数えた。しかし、法外な金額を不法投棄する業者として一定水準に達すれば認定される。

片岡さんは6年前に、買い物や掃除など幅広い仕事を請け負う「便利屋あか助」(東開町)を開業。遺品整理の依頼は増加傾向で、昨年は約20件を数えた。しかし、法外な金額を請求したり、遺品を不法投棄する業者として一定水準に達すれば認定される。

遺品整理士の認定証書を
手にする上図やう



時小牧の片岡さん

胆振・日高で初「遺族安心できれば」

胆振・日高で初